

「奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島」
世界自然遺産登録5周年記念シンポジウム

奄美・沖縄の自然遺産を次の世代へ、 私たちがつなぐ物語

申込先



HYや辺土名高校生、研究者、地域で活動する人々とともに、
奄美・沖縄の自然遺産の魅力や大切さを学び、未来へつなぐ方法を考えます。

登壇者プロフィール

入場無料 ※当日空きがあれば入場可能



土屋 誠氏

琉球大学名誉教授



愛知県生まれ。東北大学助手、琉球大学教授を経て2014年に退職。奄美大島・徳之島・沖縄島北部及び西表島世界自然遺産科学委員会元委員長。世界自然遺産の登録に向けた科学的助言を提供し、奄美・沖縄地域の自然環境の保護と活用に尽力。専門は生態学。



HY

アーティスト



2000年結成、沖縄県うるま市出身のアーティストグループ。代表曲を多数生み出し、幅広い世代から支持を集める。2021年にはうるま市初の観光大使に就任し、沖縄県世界自然遺産大使としても活動。音楽を通じて沖縄の魅力や自然の価値を発信している。



沖縄県立辺土名高等学校 サイエンス部



世界自然遺産「やんばる」の豊かな自然をフィールドに、生物多様性や環境保全に関する調査・研究を行う。地域に根ざした活動を通して、自然の価値と未来へつなぐ大切さを発信している。



平城 達哉氏

奄美市立奄美博物館学芸員



奄美大島生まれ。奄美群島の自然に関する講演やイベント出演、島の子どもたちへの環境教育を行う傍ら、哺乳類の研究・論文発表を通じて、島の豊かな自然の魅力を発信している。



常 加奈子氏

奄美群島認定エコツアーガイド
旅友Tokunoshima 代表



徳之島に生まれ育ち、教職を経験した後、沖縄での水族館勤務をきっかけに自然に魅了される。2011年に帰島し、島の自然や歴史、民俗など幅広く学び、2018年よりガイド活動を本格化。保・幼・小中高での自然体験活動や集落おこしにも力を注いでいる。



仲本 いつ美氏

株式会社 Endemic Garden H 代表



沖縄県国頭村生まれ。役場勤務を経て2019年に地域限定旅行社を設立。2022年にやんばるホテル南溟森室を開業し、やんばる国立公園エリアで高付加価値な観光と地域づくりに取り組む。



池田 卓氏

有限会社船浮海運代表取締役
じゃじゃまるツアー 代表



西表島を拠点に活動するアーティスト・実践者。地域資源の保全と活用をテーマに、自然と文化の魅力を発信。島の暮らしや生物多様性を活かした表現活動や地域連携に取り組んでいる。



堀尾 裕子氏

世界自然遺産推進共同企業体
代表



1992年、日本航空株式会社(JAL)に入社。2026年4月、現職(JTA代表取締役社長)に就任。あわせて、沖縄県内外の60もの企業・団体で構成される「世界自然遺産推進共同企業体」の代表。趣味は低山歩き。